

新緑のみぎり、日中は少し汗ばむような季節となりました。皆様には日頃よりご支援をいただき厚く感謝申し上げます。

新年度が始まり、地域医療連携室も新しいスタッフを迎え、退院調整では看護師3名、社会福祉士2名の5名体制でスタートを切りました。皆様のご協力をいただき、新病院が開院し半年が経ちました。4月には医療・介護保険制度の改定もあり、何かと忙しい日々ですが、今年度も『顔のみえる関係』を大切に、活動して参りますのでどうぞ宜しくお願い致します。

今年度の研修会予定

- 6月22日(金) 介護保険と退院調整（院内研修）
- 7月20日(金) 退院調整グループワーク研修（院内外研修）
- 9月 7日(金) 成年後見人制度（院内研修）
- 10月19日(金) 障害者福祉について（院内研修）
- 11月 7日(水) 気仙沼市立病院活動報告会
- 12月 5日(水) 認知症疾患センターの役割（院内研修）
- 2月23日(土) がん市民講座



がん市民講座を開催しました

～多くのご意見・感想をいただき関心の高さを感じました～

2月24日（土）、岩手県立中部病院より星野彰先生にお越しいただき、講演をしていただきました。

がんの動向や治療、中部病院や北上地域での緩和ケアの取り組みについて、とてもわかりやすい内容でした。講演後のアンケートでは、「緩和ケアの大切さを感じた」「気仙沼にも緩和ケア病棟があるのか？」など多くのご意見・感想をいただき、関心の高さを感じました。



新メンバーを紹介します！

畠山 代志子副看護師長

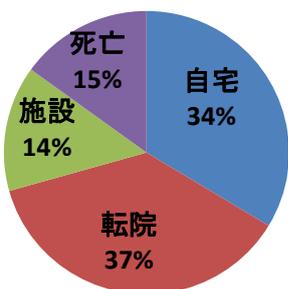
新しく配属になりました畠山です。前向きに真摯に取り組んでいきたいと思っております。よろしくお願いいたします



実際に業務をしてみると、色々な所との繋がりがあって、びっくりしました！

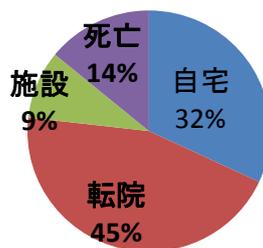
退院支援活動報告

平成28年度
退院支援患者退院先 退院先別平均支援日数



自宅	26.8日
転院	30.6日
回復期	27.1日
療養他	32.5日
施設	39.7日
死亡	24.5日

平成29年度
退院支援患者退院先 退院先別平均支援日数



自宅	22.7日
転院	25.7日
回復期	23.5日
療養他	26.7日
施設	37.7日
死亡	38.1日

平成28年度と平成29年度の活動報告をさせていただきます。

退院先についてですが、自宅退院割合はほぼ変わりありませんが、転院は37%から45%と約10%の増加、施設は14%から9%に減少しました。この背景には、医療依存度の高い患者さんの増加や、施設入所に日数を要する場合にワンクッションとして転院される件数の増加が考えられます。

次に平均支援日数ですが、全体的に短縮しています。

この理由として、以前より主治医と患者・家族間である程度退院先をどこにするのか決めた状態で支援依頼が来ることが多くなり、一から退院先を検討するより早く調整をかけられるケースが増えた事があげられます。また、関係機関の皆様より、空床情報など施設情報を随時いただくことで、スムーズな転院・施設入所へ繋がられていることも理由の一つだと考えられます。

現在24時間末梢点滴で看取り希望の患者さんが増えて来ており、退院先の選定に苦慮しております。今後も様々なケースのご相談をさせていただくと思っておりますが、皆様のご協力をいただきながら支援を進めて参りたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

入院患者さんの 退院時処方についての再確認です

平成26年診療報酬の算定方法の一部改正で、転院先で使用する薬剤を処方する場合、退院時処方として算定ができなくなりました。

その為、**他医療機関に転院する患者さんや介護老人保健施設に入所する患者さんには、原則退院時処方をご遠慮いただいておりますので、ご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。**



回復期リハビリテーション病棟 報告会のご案内

日時：平成30年5月29日（火）
18：30～19：45
会場：気仙沼市立病院 1階会議室
対象：当院職員
及び医療福祉介護関係者

詳細は、別紙郵送しておりますご案内をご覧ください。

